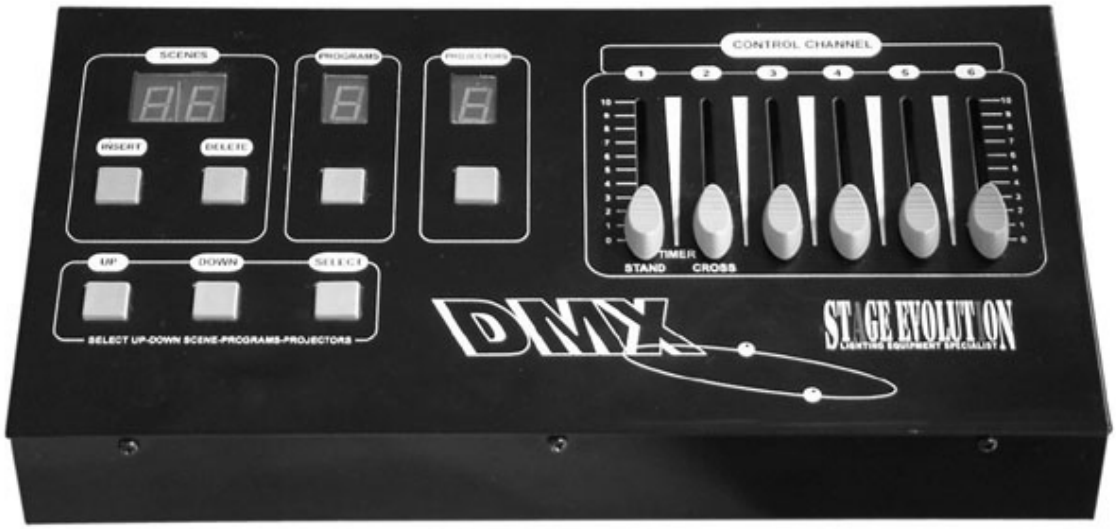
STAGE EVOLUTION
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST

Lighting Controller

DJX36

取り扱い説明書



株式会社 サウンドハウス
〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958
TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334
http://www.soundhouse.co.jp shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はDJX36をお買い上げ頂き誠に有難うございます。商品の性能をフルに発揮させ、末永くお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。なお、本書が保証書となりますのでお読みになった後は大切に保存して下さい。

ご使用になる前に取扱説明書をお読み下さい。

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 感電防止の為、使用中は部品に触れないで下さい。
3. 本体の周囲に十分なスペースをとって下さい。また室温が40℃を超える場所での使用は避けてください。
4. 当製品は屋内使用専用です。屋外では使えません。
5. 当製品は耐水性ではありませんので水がかからないようご注意下さい。また液体の入った容器（花瓶など）を本体の上に置かないで下さい。
6. 本体は通気性の良い所に設置し、周囲に可燃物や爆発物を置かないようご注意下さい。
7. 100Vにてご使用ください。
8. 使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないで下さい。
9. 故障が生じた場合はお手数ですが販売店又は正規代理店に連絡して下さい。無断で機材を開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

機能

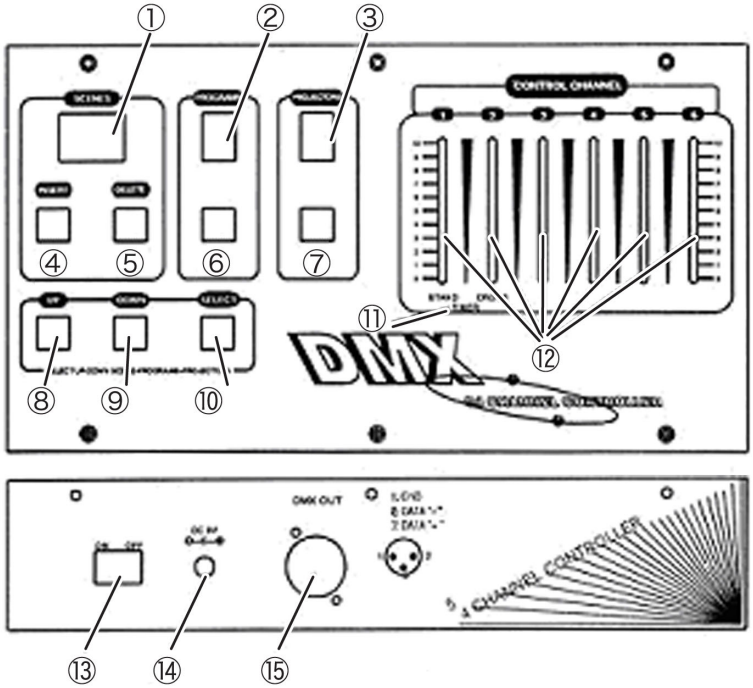
●54DMXチャンネル
●マニュアル・コントロール/オート・コントロール
●9チェース、50シーン、合計450シーン
●＃1～6コントロール・チャンネル・フェーダーを使い各チャンネル出力を手動で調節可能
●プログラムの稼動中は、＃1、＃2 コントロール・チャンネル・フェーダーでスタンド・タイム(スピード)およびクロス・タイム(フェード)を設定可能。

仕様

電源入力：DC9V

寸法・重量：30(W)×15.2(D)×7.2(H) cm　2.1kg

コントローラー



1. SCENES ディスプレイ：シーン・ナンバー（0-49）を表示します。
2. PROGRAMS ディスプレイ：プログラム・ナンバー(チェース)（1-9）を表示します。
3. PROJECTORS ディスプレイ：接続した照明機器(フィクスチャー)の
   DMX チャンネルナンバー(バンク)(1-9)を表示します。
4. INSERT ボタン：プログラム時にシーンの追加をします。
5. DELETE ボタン：プログラムからシーンを削除します。
6. PROGRAM ボタン：プログラムの書き込み、呼び出しを選択します。
7. PROJECTORS ボタン：DMX チャンネルバンク（1=1～6、2=7～12、3=13～18、4=19～24、
   5=25～30、6=31～36、7=37～42、8=43～48、9=49～54）を選択します。
8. UP ボタン：数値を増やします。
9. DOWN ボタン：数値を減らします。
10. SELECT ボタン：プログラムモード（書き込み）時、SCENE、PROGRAM の
    選択(チェース)を設定します。
11. プログラム・タイム・コントロール（ラン・モードのみ）：
    A：スタンド・タイムフェーダー：1 ステップがキープされる時間の調整
    B：クロス・タイムフェーダー：ステップ間が切り替わるのにかかる時間の調整
12. コントロール・チャンネル・スライダー(フェーダー)（1-6）：出力を調節します。
13. 電源スイッチ
14. DC 電源入力：DC9～12V
15. DMX 出力：3 ピン XLR となり、接続するユニットに DMX512 信号を出力します。

使用方法

1. DJX36 に付属しているアダプターのコネクターを本体背面の DC 電源入力 (14)に接続し、アダプターをコンセントに取り付けて下さい
2. 本体背面にあるスイッチをオンにして下さい。

手動によるコントロール

DJX36 は 6DMX チャンネルを 9 バンク、合計 54 チャンネルまでの DMX に対応する機材をコントロールすることが出来ます。

1. DJX36 の起動時は PROJECTORS ディスプレイに「0」が表記されており、PROJECTORS ボタンを押すとディスプレイに「1」が表示されます。
2. DMX チャンネルバンクを左下の UP/DOWN ボタンで変更します。各チャンネルバンクの対応チャンネル値は下記の通りです。(1=1～6、2=7～12、3=13～18、4=19～24、5=25～30、6=31～36、7=37～42、8=43～48、9=49～54)
3. PROJECTORS ディスプレイには DMX チャンネルバンクが表示されます。PROJECTORS ディスプレイ内の右下の点はバンクの動作を選択中であることを意味します。
4. フェーダーを使って任意の照明機材の DMX チャンネル値を調整します。

プログラミング

DJX36 は 9 つのシーンプログラムを作成することができ、1 つのプログラム当たり 49 シーンを保存し、実行することが出来ます。

1. PROGRAM ボタンを 2 秒間押すとプログラムモードになります。PROGRAMS ディスプレイの数値が点滅し、編集可能なプログラム(1～9)が表示されます。(プログラムする数値(1～9)は UP/DOWN ボタンで選択可能です)
2. SCENE ディスプレイでは現在選択中のプログラムのシーン数が表示されます。
3. PROJECTOR ボタンを押すと数値(DMX チャンネルバンク値)が表示され UP/DOWN ボタンで DMX チャンネルバンクを選択します。
4. フェーダーを使用し**手動によるコントロール**を参考にシーンの設定を行ってください。他の DMX チャンネルバンクを選択し、各割り当ててある照明機材ののシーンを追加することも可能です。
5. シーンの準備が出来ましたら、SCENE セクションの INSERT ボタンを押してください。SCENE ディスプレイ上の数値（シーン数）が増え、シーンが登録されます。
6. 5、6 の繰り返しによりステップ作成を行います。
7. PROGRAM ボタンを押しプログラミング・モードを解除します。

プログラムの追加

1. PROGRAM ボタンを 2 秒間押したままにして、プログラムモードにして下さい。
2. SELECT ボタンを押してください。これで SCENE セクションが起動します。
3. PROJECTORS ボタンを押し UP/DOWN ボタンを使って変更を加えたいシーンを選択します。
4. シーンの準備が出来ましたら、SCENE セクションの INSERT ボタンを押してください。SCENE ディスプレイ上の数値（シーン数）が増え、シーンが登録されます。
5. PROGRAM ボタンを押しプログラミング・モードを解除します。

プログラムの削除

1. PROGRAM ボタンを 2 秒間押したままにして、プログラムモードにして下さい。
2. SELECT ボタンを押してください。これで SCENE セクションが起動します。
3. PROJECTORS ボタンを押し UP/DOWN ボタンを使って削除したいシーンを選択します。
4. DELETE ボタンを押してください。SCENE ディスプレイが点滅し、DELETE ボタンを再度押せば削除が確定します。他のボタンを押せばシーンの削除が取り消されます。
5. PROGRAM ボタンを押しプログラミング・モードを解除します。

プログラムの完全削除

1. PROGRAM ボタンを 2 秒間押したままにして、プログラムモードにして下さい。
2. PROGRAMS ディスプレイが点滅し、プログラム(1～9)が表示されます。UP/DOWN ボタンを使って削除したいプログラム(1～9)を選択します。
3. DELEAT ボタンを押し、PROGRAM ボタンを押します。PROGRAM ディスプレイ上に「AL」の表示が点灯します。DELETE を再度押すと削除が確定します。他のボタンを押せばプログラムの削除が取り消されます。
4. PROGRAM ボタンを押しプログラミング・モードを解除します。

プログラムの実行時の手動コントロール

プログラムの実行時に接続している DMX 対応ユニットを手動で別途コントロールすることも出来ます。

1. フェーダーの 1 番を使うことにより、シーンのスピードを調節できます。プログラム動作を確認する為、最初フェーダーを 0 の値にして下さい。
2. PROGRAM ボタンを押してプログラムを起動させ、UP/DOWN ボタンで任意のプログラムを選択します。
3. PROJECTORS ボタンを起動し手動コントロールする任意のチャンネルバンク(1〜9)を選択します。チャンネルの DMX 値をフェーダーの 1 番で調節すると、そのチャンネルバンク(1〜9)はマニュアル・モードとなります。PROJECTOR ディスプレイが点滅します。UP/DOWN ボタンでチャンネルバンク(1〜9)を選択すれば、他のユニットもマニュアルモードに変更できます。
4. PROGRAMS ボタンを押すと、PROJECTORS ディスプレイに「0」が点灯します。これは 1 つ以上の照明機器がマニュアルモードであることを意味しています。PROGRAM ボタンを 2 回押すとマニュアルモードが解除され、再びプログラムに戻ります。

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。
但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。 RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。

STAGE EVOLUTION
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST